

開隆堂出版（家総009-901）「家庭総合－明日の生活を築く－」評価規準例								
時数	学習内容		学習目標	知	思	主	評価方法例	評価規準
1	青年期	人の一生と青年期	○生涯発達と青年期について理解する。	○			テスト ワークシート	・人の一生について、生涯発達の視点から各ライフステージの特徴と課題について理解している。
					○		ワークシート	・自己の意思決定に基づき、責任をもって行動すること、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことなどについて主体的に考え、問題を見いだして課題を設定している。
						○	自己評価 行動観察	・青年期の自立について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
2		自分らしく生きる	○性とパートナーシップについて理解する。	○			テスト ワークシート	・青年期の課題である自立および男女の平等と協力にについて理解している。
					○		グループでの話し合い	・男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことについて、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。
3		将来を考えながらこれからを生きる	○これからの進路や働き方について理解する。	○			テスト ワークシート	・青年期の課題である意思決定の重要性について理解している。
					○		ワークシート	・生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表している。
						○	行動観察 自己評価	・青年期の自立と家族・家庭について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。
1	家族・家庭	自分が拓く人生	○生活設計と家族・家庭について理解する。 ○個人・家族と地域・社会の関係について理解する。	○			テスト ワークシート	・自立した生活を営むために必要な情報（生活資源）について理解している。 ・家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解している。
3		個人・家族と地域・社会			○		グループでの話し合い	・家族・家庭の機能と家族関係について理解している。 ・家庭や地域のよりよい生活を創造するために、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことについて主体的に考え、問題を見いだして課題を設定している。
						○	行動観察 自己評価	・よりよい境の構築に向けて、家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
2		家族と法律	○家族・家庭生活に関する法律について理解する。	○			テスト ワークシート	・家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解している。
					○		ワークシート	・家庭や地域のよりよい生活を創造するために、男女が協力して、家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことについて、実践を評価したり、改善したりしている。
4		共生社会を生きる	○家庭生活と経済の安定について理解する。 ○共生社会の特徴について理解する。	○			テスト ワークシート	・家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解している。 ・生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解している。
					○		ワークシート 発表 グループでの話し合い	・家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することについて問題を見いだして課題を設定したり、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現したりしている。
						○	自己評価 行動観察	・家族・家庭について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。 ・よりよい社会の構築に向けて、共生社会と福祉について、課題の解決に主体的に取り組み、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・共生生活と福祉について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。

開隆堂出版（家総009-901）「家庭総合－明日の生活を築く－」評価規準例								
時数	学習内容		学習目標	知	思	主	評価方法例	評価規準
4		子どもの世界	○子どもの人を引き寄せる力・育とうとする力について理解する。	○			テスト ワークシート	・新生児の特徴について理解している。
		あたらしい 生命の誕生			○		ワークシート	・子どもを生み育てることの意義、子どもの健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割について問題を見いだして課題を設定している。
						○	自己評価 行動観察	・子どもの生活と保育について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
4	保 育	子どもの発達	○乳幼児の心身の発達の特徴について理解する。 ○乳幼児の発達には順序があることを理解し、発達の目安を捉える。 ○子どもの発達における遊びの意義について理解する。 ○よい玩具の条件や遊びの種類について理解する。 ○基本的生活習慣や社会的生活習慣の重要性について理解する。 ○子どもの健康と安全について理解する。	○			テスト ワークシート	・乳幼児期の心身の発達と生活について理解している。
8		子どもとかわる	○子どもと適切にかかわるための基礎的な技能を身につける。 ○児童虐待を取り巻く問題や子どもの権利について理解する。	○			ワークシート 保育実習	・乳幼児と適切にかかわることができる。
						○	行動観察 自己評価	・よりよい社会の構築に向けて、子どもの生活と保育について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
2		社会の中で 子育て	○養育者も子どもと共に成長していくことを理解する。 ○社会全体で子育てを支援するため、子育ての環境を整備する重要性を理解する。 ○子育てを支える福祉や子どもに関する社会保障について理解する。	○			テスト ワークシート	・親の役割と保育について理解している。 ・子どもを取り巻く社会環境、子育て支援について理解している。
					○		グループでの話し合い	・子どもを生み育てることの意義について考えると共に、子どもの健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。
					○	自己評価 行動観察	・よりよい社会の構築に向けて、子どもの生活と保育について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・子どもの生活と保育について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。	
6	高 齢 者	様々な高齢期	○高齢者・高齢期の特徴について理解する。 ○介護や認知症について理解し、認知症をもつ高齢者に対してどのように接したらよいか考える。 ○人間の尊厳や高齢者の自立について考える。	○			テスト ワークシート	・高齢者の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳について理解している。
					○		ワークシート	・高齢者の自立生活、家族や地域及び社会の果たす役割について問題を見いだして課題を設定している。
						○	行動観察 自己評価	・高齢期の生活と福祉について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
8	高 齢 者	高齢期の生活を支える	○高齢者の生活の特徴について理解する。 ○高齢者にかかわる福祉について理解する。 ○日本の抱える高齢者虐待の問題や介護者への支援について理解を深める。 ○高齢者とのかわり方を理解する。	○			テスト ワークシート 介護体験活動	・高齢者の自立生活の支援や介護について理解しているとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付けている。
					○		ワークシート	・高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。
						○	行動観察 自己評価	・よりよい社会の構築に向けて、高齢期の生活と福祉について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・高齢期の生活と福祉について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。

開隆堂出版（家総009-901）「家庭総合－明日の生活を築く－」評価規準例									
時数	学習内容		学習目標	知	思	主	評価方法例	評価規準	
2		食の変遷とおいしさの追求	○どのように食べ、どのように暮らしているか、自分の食事を振り返ることができる。	○			テスト ワークシート	・青年期における毎日の食事の重要性、食事を共にすることの意義についてについて理解している。	
					○		ワークシート	・食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定している。	
						○	行動観察 自己評価	・食生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	
6		食べ物は健康の決め手	○五大栄養素とその働きについて理解する。	○			テスト ワークシート	・栄養素の種類と機能について理解している。	
18	食生活	調理にトライ！	○調理の目的について理解する。 ○食品の安全について理解する。 ○調理の基本について理解する。	○			テスト ワークシート 実験(だしの味の違い)	・おいしさの構成要素や食品衛生について理解している。	
				○			調理実習	・食品の調理上の性質を理解しているとともに、目的に応じた調理ができる。	
					○		ワークシート 自己評価	・食の安全や食品の調理上の性質を考慮した献立作成や調理計画について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	
2		日本と世界の食文化	○和食の特徴について理解する。 ○世界の食文化について関心をもつ。	○			テスト ワークシート	・伝統的な和食の特徴について、理解している。	
					○		グループでの話し合い ワークシート	・食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	
2		食生活をプロデュース	○食事摂取基準について理解する。 ○献立について理解する。	○			テスト ワークシート	・ライフステージに応じた栄養の特徴について理解する。 ・食品の栄養的特質について理解している。 ・自己や家族の食生活の計画・管理について理解しているとともに、適切にできる。	
						○	行動観察 自己評価	・よりよい社会の構築に向けて、食生活と健康について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
2		持続可能な食生活	○日本や世界の食料自給率の現状から食糧事情について理解する。 ○持続可能な食生活に向けて取り組めることを考える。	○			テスト ワークシート	・健康や環境に配慮した食生活について、理解している。	
					○		グループでの話し合い	・健康や環境に配慮した食生活について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	
						○	行動観察 自己評価	・食生活と健康について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。	
2		被服の機能と着装	○衣服の社会的背景について理解する。 ○衣服の役割について理解する。 ○民族衣装の成り立ちが、気候や風土と密接な関係であることを考える。 ○日本の民族衣装の着物の特徴を知る。	○			テスト ワークシート	・ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解している。 ・日本と世界の衣文化や被服と人との関わりについて理解している。	
					○		グループでの話し合い	・被服の機能性や快適性、安全で健康や環境に配慮した被服の管理や目的に応じた着装について問題を見いだして課題を設定している。 ・目的に応じた着装について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	
						○	行動観察 自己評価	・衣生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。	
2		快適な被服の科学	○衣服の素材の特徴について理解する。 ○着心地と衣服の素材の性能について理解し、性能改善の工夫を知る。 ○適切な被服管理の方法について理解する。 ○洗濯の原理について理解し、科学的な視点から被服管理ができる力を身につける。	○			テスト ワークシート	・被服材料、被服衛生について理解している。	
					○		ワークシート グループでの話し合い	・被服の機能性や快適性について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	
						○	行動観察 自己評価	・よりよい社会の構築に向けて、衣生活と健康について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	
2		被服の入手と管理	○被服計画の必要性について理解する。 ○表示を読み取り、着心地や管理、安全を考えた被服の選択ができる力を身につける。	○			テスト ワークシート 実験(界面活性剤の働き)	・被服構成について理解しているとともに、被服の計画が適切にできる。 ・被服の管理が適切にできる。	
					○		ワークシート	・安全で健康に配慮した被服の管理について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	
2		持続可能な衣生活	○衣生活における持続可能な社会について理解する。 ○持続可能な社会を目指して自分ができることを考える。 ○被服の補修に必要な技能を身につける。	○			テスト ワークシート 製作実習	・健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 ・被服の補修について必要な技能を身につけている。	
					○		グループでの話し合い	・環境に配慮した被服の管理について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。	
						○	行動観察 自己評価	・衣生活と健康について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。	
12		被服をつくる	○製作の計画・管理に必要な技能を身につける。 ○ものづくりを通して、個性を表現し生活を楽しむ態度を養う。	○			製作実習	・被服製作について理解しているとともに、適切にできる。	

開隆堂出版（家総009-901）「家庭総合－明日の生活を築く－」評価規準例								
時数	学習内容		学習目標	知	思	主	評価方法例	評価規準
2		様々な住まいと暮らし方	○社会の状況によって求められる住宅機能の変化について理解する。	○			テスト ワークシート	・ライフステージに応じた住生活の特徴について理解している。 ・日本と世界の住文化について理解している。
			○家族の生活と各ライフステージに応じた住居の条件について考える。		○		グループでの話し合い	・住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりや、防災などの安全や環境に配慮した住生活や住環境について問題を見いだして課題を設定している。 ・住居の機能性や快適性について解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。
			○住居の平面図について読み取ることができる。 ○日本と世界の住文化について理解する。			○	行動観察 自己評価	・住生活と健康について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。
4	住生活	健康で快適な住まい	○健康で快適、安全な住生活を営むことができる住居の条件を理解し、対策ができる。 ○災害の特徴について知り、災害意識を高める。	○			テスト ワークシート	・適切な住居の計画・管理にについて理解しているとともに、適切にできる。 ・防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解している。
2		住まいの防災・減災	○災害に強い社会に関心をもち、主体的に災害対策を考える。		○		ワークシート グループでの話し合い	・防災などの安全や環境に配慮した住生活や住環境について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。
2		持続可能な住まいとまち	○持続可能な住生活とはどのようなことか考え、そのために私たちができることを考える。		○		グループでの話し合い	・住居と地域社会との関わりについて、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。
					○	行動観察 自己評価	・よりよい社会の構築に向けて、住生活と健康について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・住生活と健康について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。	
4		生活を支える経済	○家計の収入と支出（種類・流れ）について理解する。	○			テスト ワークシート	・家計の構造や家計の管理について理解している。
			○家計の管理について理解する。		○		ワークシート	・生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性について問題を見いだして課題を設定している。
			○貯蓄の目的、方法について理解する。 ○ローンの種類・利子について理解する。			○	行動観察 自己評価	・生活における経済の計画について、課題の解決に主体的に取り組もうとしている。 ・よりよい社会の構築に向けて、生活における経済の計画について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。
	消費生活と持続可能な社会	社会・世界とつながる家計	○経済のグローバル化について理解し、自立した消費者として考える。	○			テスト ワークシート	・生活における経済と社会とのかかわり、家計管理について理解している。
			○家計マネジメントの知識を身につける。 ○キャッシュレス決済のしくみ、問題点について理解する。		○		グループでの話し合い	・生涯を見通した生活における経済の管理や計画について、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現している。
					○	行動観察 自己評価	・生活における経済の計画について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。	
3		消費社会を生きる	○消費生活の現状について理解する。 ○悪質商法の危険性について理解し対処法を考える。	○			テスト ワークシート	・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解するとともに、生活情報を適切に収集・整理できる。
			○消費生活の特徴と問題点について理解する。 ○消費にかかわる法律や制度について理解する。		○		ワークシート	・自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について、問題を見いだして課題を設定したり、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現したりしている。
			○消費者の権利と責任について理解する。			○	行動観察 自己評価	・よりよい社会の構築にむけて、消費行動と意思決定について、課題の解決に主体的に取り組む、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・消費行動と意思決定について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。
3		持続可能な消費生活		○			テスト ワークシート	・生活と環境とのかかわりについて理解している。 ・持続可能な消費や社会へ参画することの意義について理解している。
			○環境に与える影響について理解する。 ○持続可能な社会を目指した国際的な取り組みとその重要性について理解する。		○		ワークシート グループでの話し合い	・持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について、問題を見いだして課題を設定したり、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現したりしている。
			○持続可能な社会を目指したライフスタイルを考える。			○	行動観察 自己評価	・よりよい社会の構築に向けて、持続可能なライフスタイルと環境について、課題の解決に主体的に取り組む、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 ・持続可能なライフスタイルと環境について、課題解決に向けた一連の活動を振り返って改善しようとしている。
8	生活設計		○人の一生について、様々な生き方があることを理解する。	○			テスト ワークシート	・人の一生について、生涯発達の視点から各ライフステージの特徴と課題について理解している。
			○自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解する。		○		ワークシート グループでの話し合い	・自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通した、問題を見い出して、課題を設定している。
					○	行動観察 自己評価	・生涯を見通した自己の生活について主体的に考え、ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活について工夫し創造し、実践しようとしている。	